事例No.	2165
公表年度	R4
団体の属性	都道府県
団体名	富山県

事例区分	DX

タグ	・福祉・介護 ・ICT

事例種類	孤独・孤立対策

事例内容・タイトル

自殺対策における検索連動型広告活用事業

出典

地域社会のデジタル化に係る参考事例集【第2.0版】

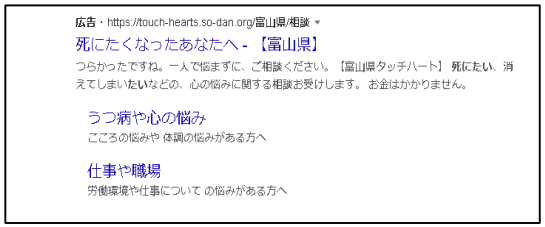
185 自殺対策における検索連動型広告活用事業【富山県】

事業の概要

○ 富山県では、県内の若者等が日常的に利用するインターネットの検索エンジン（Google）で検索された自殺等に関する用語に対し、検索連動型広告を表示する自殺対策事業を実施している。

○ 検索ワードは自殺関係のみではなく、DV、仕事上の問題等と幅広く設定している。また、検索連動型広告も複数設定しており、各検索ワードと最も関連性の高い広告を表示する工夫をしている。

○ また、本事業の実績値（広告のクリック数やクリック率）を踏まえた広告の改善を行うことができるため、より支援を必要としている県民を相談窓口につなげることが可能となっている。



【参考情報①】 人口：104.8万人
関連URL：https://touch-hearts.so-dan.org/ （県HP）

【参考情報②】地域自殺対策強化交付金（厚生労働省）とは
URL：
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/seikatsuhogo/jisatsu/tiikijisatsutaisakukyokazigyo.html

もっと知りたい！ 担当者にインタビュー


（総務省）

取組の経緯・きっかけを教えてください。

相談や支援につなげにくいと言われている若者を、適切に相談窓口につなぐため、日常的に利用するインターネットの検索連動型広告を活用した事業を開始しました。


（富山県）



導入又は実証時において、国又は都道府県の支援制度（人的支援や技術提供、補助金等）を活用しましたか？

厚生労働省の地域自殺対策強化交付金を活用しています。





事業の近況を教えてください。

令和３年度の実績値を踏まえ、今後の広告表示内容の改善を行っています。また、令和４年度からTwitterでも検索連動型広告の表示を開始しています。



★担当：富山県厚生部 健康対策室健康課★

令和3年度事業費　2,825千円
（うち、地域自殺対策強化交付金（厚生労働省）　1,883千円）